

2026年4月1日より

肺炎球菌ワクチンが新しく なります

肺炎球菌は、高齢者の肺炎の主な原因菌です。これまで定期接種で使用されていた「23価ワクチン（ニューモバックスNP）」に代わり、より高い予防効果と持続性が期待される「20価結合型ワクチン（プレベナー20）」に変更となります。

また、「21価ワクチン（キャップバックス）」についても当院での接種が可能です。

どちらを選べば
いいのかな？



65歳の定期接種対象の方は...

費用負担が少ない20価（プレベナー20）を強くお勧めします。

66歳以上で未接種・追加接種を希望する方は...

感染予防効果が高い21価（キャップバックス）をお勧めします。
ですが、安価で標準的な予防を希望されるなら20価（プレベナー20）も接種可能です。



ワクチンの種類	20価ワクチン (PCV20)	21価ワクチン (PCV21)
商品名	プレベナー20	キャップバックス
カバー	小児～成人に流行する20種類を網羅	成人に特化した21種類を網羅
特徴	2026年からの定期接種ワクチンです。 小児の定期接種でも使用されています。 成人の侵襲性肺炎球菌感染症（IPD）の原因菌の約50%をカバーします。	日本で2025年に承認された最新の成人専用ワクチンです。 成人の侵襲性肺炎球菌感染症（IPD）の原因菌の約80%をカバーします。
費用	定期接種対象者 市町村公費助成の対象 お住まいの自治体が定める 自己負担金額 任意接種者 12,650円 税込	15,510円 税込
接種回数	原則、生涯に1回	

20価と21価のワクチンはカバーする型が異なっており、1年以上の間隔を空ければどちらも接種可能です。

過去に「ニューモバックス（23価）」を接種したことがある方も、前回の接種から1年以上の間隔を空ければこれらの新しいワクチンを接種可能です。

詳細またはご不明な点は、スタッフへお気軽にご相談ください



医療法人 明精会 会津西病院